

若手会員の会 活動報告

<http://jweld.jp/welnet/index.html>

(若手会員の会からのお知らせはホームページにも掲載しています)

第51回若手会員の会運営委員会開催報告

若手会員の会運営委員会 副委員長 尾崎 仁志 (三重大学)

Minutes of the 51st meeting of the WELNET steering committee

全国大会ポスターセッション報告

若手会員の会運営委員会 委員 高嶋 康人 (大阪大学)

Report on the poster session in the JWS national meeting 2014

1. 第51回若手会員の会運営委員会開催報告

(尾崎 仁志)

去る9月11日、平成26年度秋季全国大会の開催に合わせて、第51回若手会員の会運営委員会を開催いたしました。平成26年度上期の報告や、平成26年度下期以降の活動計画に関する審議などを実施いたしましたので、以下に主な内容をお知らせいたします。

日 時：平成26年9月11日(木) 12:00～13:00

場 所：黒部市宇奈月国際会館「セレネ」3階 会議室B

出席者：委員長、副委員長ほか運営委員、計24名

(委任13名)

1.1 平成26年度上期活動報告 (委員長：門井浩太氏)

1.1.1 第50回運営委員会開催報告

平成26年4月23日に東京ビッグサイトにて行われた第50回運営委員会(出席者22名)の開催報告がなされた。

1.1.2 平成26年度第1回研究会見学会開催報告

平成26年7月18日に仙台市において東北支部と共同開催された「平成26年度第1回研究会見学会」の活動報告がなされ、研究会の参加者アンケートの集計結果について説明があった。

1.2 全国大会における若手会員の会主催イベント関係報告

(全国大会担当：三上欣希氏、委員長：門井浩太氏)

平成26年度春季大会での若手イブニングフォーラムの開催報告がなされ、平成27年度は「他学会における若手活動とトレンド(案)」をテーマに準備を進めていくとの説明があった。また、平成25年度秋季大会よりポスターセッションが全国大会公式行事化され、秋季大会において若手会員の会主催イベントが行われなくなったことを受け、今後の方針について出席委員で議論した。その結果、秋季大会の各開催地で施設見学会を実施する方向となり、平成27年度秋季大会から開催可能かどうか、今後協議していくこととなった。

1.3 平成26年度上期財務報告 (会計担当：野村和史氏)

平成26年度上期の収支について報告がなされた。

1.4 溶接学会誌若手担当ページ関係報告

(編集担当：藤井啓道氏)

平成26年度上期の記事掲載状況について報告がなされるとともに、平成26年度下期からH27年度末までの掲載予定及び執筆分担について協議した。

1.5 メーリングリスト・広報関係報告

(ML・広報担当：小椋智氏)

メーリングリスト及びWELNETホームページの更新状況について報告がなされた。

1.6 WELNET 勉強会関係報告 (勉強会担当：岡野成威氏)

溶接・接合学術分野の将来を担う人材育成と研究交流をさらに活性化させるため、若手会員の会では勉強会を開催している。その開催報告および予定・方針について報告がなされた。次回は平成26年11月7日の研究会見学会(後述)に合わせて開催予定である。

1.7 平成26年度下期以降の活動計画

1.7.1 平成26年度第2回研究会見学会

(委員長：門井浩太氏)

平成26年11月7日に開催される(株)東芝 京浜事業所での平成26年度第2回研究会見学会の概要について説明された。数件の研究発表と見学会を予定している。

1.7.2 溶接学会九州支部「第6回 若手グループ研究会・見学会」

(研究会見学会担当：北村貴典氏)

平成26年12月19日に熊本大学にて開催予定の「第6回 若手グループ研究会・見学会」の計画案について説明された。国内の大学で唯一の総合的爆発実験施設を見学させて頂ける模様。若手会員の会に対し、研究発表2件の協力が要請された。

1.7.3 学協会若手組織との合同シンポジウム

(委員長：門井浩太氏)

平成27年6月19日に高輪和彊館(品川)にて開催予定である、若手の組織合同シンポジウムの計画案について説明された。3団体(日本鉄鋼協会 創形創質工学部会 若手フォーラム、軽金属学会 若手の会、溶接学会 若手会員の会)での主催となり、各団体から3件の講演を予定している。なお、詳細については今後決定していく。

若手会員の会では、産学官の枠組みを越えた若手技術者・研究者のコミュニティ形成の機会を提供し、皆様の業務・研究の推進に貢献するという目的のもと、全国大会における若手イブニングフォーラムや研究会・見学会を企画・運営しております。今後もより幅広いネットワークを構成し、人材育成・交流に寄与するために、精力的に活動してまいります。今後も若手会員の会にご協力・ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2. ポスターセッション報告 (高嶋 康人)

若手会員の会では、以前より秋季全国大会イブニングフォーラムとして「若手研究ポスターセッションと交流会」を開催してきました。昨年度の秋に岡山県で開催された全国大会より、若手に限らない学会員同士の交流の場を提供すること、ならびに若手研究者のさらなる意欲



写真1 ポスターセッション会場の様子

向上を目的としてポスターセッションが公式行事となりました。今年は富山県黒部市で秋季全国大会が開催され、公式行事として2回目となるポスターセッションが開催されました。

日 時：平成26年9月11日(木)

全国大会2日目 16:00 - 18:00

場 所：黒部市宇奈月国際会館「セレネ」5階ロビー

発表件数：40件(ポスター発表のみ：17件)

昨年度に続いて若手会員の会はこのポスターセッションの運営協力をしています。2日目の午前より会場でポスターが掲示され、ポスターセッションの時間には発表者も含めて約130名が参加して大変盛況でした。

ポスター発表には、大学の教員・研究者や大学院学生のほか公設試など中立機関や民間企業からも多数の参加があり、特に開催の地元である北陸地方からの参加が目立っていました。会場面積の制約で40件を上限に発表件数を制限されたそうですが、申込みはそれを大きく上回る数であったそうです。ポスター発表のみで申込みされた発表者は、その速報性から優先的に発表が許可されましたが、ポスター発表と一般講演を兼ねた場合は先着順ということでしたので、講演もされる場合には早い段階から申込みが必要がありました。

私も運営をサポートしながら会場内を周り、興味のあるテーマで発表していたポスター発表者に話を聞いてみました。溶接・接合に関する研究成果は学術的なロジックの説明だけでなく、非常に鮮明な材料組織の観察写真などがポスターに掲載されており、時間をかけてじっくりと見学したり質問したりできるこのような機会はとても貴重に感じました。個人的には、私は溶接・接合分野の中でも力学系の研究者ですので、今回のセッションで溶接力学や継手強度などの力学関連テーマの発表が少なかったのが気になりましたが、4会場同時に開催される

講演セッションでは聞く機会に限られる自分の専門外のメタラジー系やプロセス系のテーマの発表内容についても知ることができ、最新の研究動向を把握する密度の濃い時間でした。

昨年度のポスターセッションでは3名の発表者に対して優秀ポスター発表賞が学会から授与され、春に開催された総会で表彰されています(本誌83巻5号にも記載)。今年も非常に面白い研究成果が積極的に発表されており、何件かの発表者が受賞候補に挙がっていると思います。表彰対象は35歳以下の若手研究者・技術者・学生

ですので、我こそはと思われた人は次回以降も積極的に参加していただきたいと思います。

最後に、ポスターセッションにご参加して頂いた皆様、開催にあたりご尽力頂きました関係各位に対し、若手会員の会運営委員として心より御礼申し上げます。様々なご意見を賜りながら、今後さらに充実した活動にして参りたいと考えております。今後も若手会員の会の活動に、幅広いご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

読者の **Goiken-bako** (御意見箱) 受付中! 皆様の御意見をお聞かせください。

「自由編集ページ」として若手会員の会から毎号メッセージをお送りさせていただいております。さらに内容の充実を図るために読者の皆様の御意見・御感想をお聞かせください。若手会員だけでなく幅広く御意見をいただければ幸いです。皆様からの御意見は「若手会員の会 運営委員会」で参考にさせていただきます。下記の項目について御回答の上、郵送またはFAXでお送りください。お送りいただいた方の中から抽選で毎号1名様にQuoカードを差し上げます。

◆送付先： 溶接学会 若手会員の会「Goiken-bako」係 FAX: 03-5825-4331
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20 (Subjectに”Goiken-bako”と御記入ください)
溶接会館6F

-----「Goiken-bako」記入項目-----

- (1) 氏名, フリガナ, 年齢, 溶接学会入会年, 所属, 住所 (Quoカード送付先)
- (2) 何月号についてお答えいただけますか。 ()
- (3) 「自由編集ページ」についてのご意見・ご感想。
- (4-1) 今月の溶接学会誌の全ての記事の中で、興味のある記事 (ページ番号でお答えください)。
- (4-2) 今月の溶接学会誌についてのご意見・ご感想。
- (5) 今後「自由編集ページ」や溶接学会誌で取り上げて欲しい記事。
- (6) その他, 若手会員の会, 溶接学会の各種活動についてのご意見・ご感想。